市報 いしおか

7月号
第63号
毎月1回
30日発行

発行所 石岡市役所
石岡市大字石岡408番地
電話（代表）2135番

人口と世帯（6月30日現在）

世帯数		7,299世帯
人口	男	17,613人
	女	19,100人
	計	36,713人

市民生活

暑さにうだる日、よく地面に水をまきます。これは心理的に涼しさを感じるばかりでなく、実際にも地面に水をまくと、水温によつて地面温度が下ります。そしてまいた水が蒸発する際に熱を奪うので、地温が低下することになります。さらに地上一・五メートル位の高さの気温が局部的に下ると周囲とのバランスが破れて微風が起り、涼しさを加えます。夏の乳幼児には栄養指導が一番たいせつです。とくに離乳期に入つた幼児には、母親が栄養と健康にたえず注意を払いましょう。

国道付け替え工事
愈々市内にかかる

写真は新国道工事、市営火葬場附近

東京―仙台を結ぶ一級国道六号線、石岡地内付替線（竹原―幸町間）は、いよいよ今年度から付替工事を始め、工事が進められている。

この新国道は、道路巾員十一メートル、完全舗装し、三十五年度中に完工を予定されているもので、毎日就労人員約六十人、うち石岡地内の工事に約三十人と、機械七台で作業、現在市営火葬場附近およそ一キロメートルほどが出来た。国道六号線の道路整備補修は十ケ年計画で路面を完全に舗装し、水戸―東京間の自動車輸送は、従来の所要時間を約一時間短縮されるといわれている。

全国消費実態調査

来る九月一日から三ケ月間にわたり、全国消費実態調査を全国一斉に実施することになりました。

この調査は34年一月一日現在の市町村から、全市・二五三町村を抽出し、当市では二調査区が選定されて行われます。今回の調査のねらいの一つは全国の消費者の収入や支出を調査する家計調査で、家計を通じて、国民生活の実態を明かにして、社会政策や経済政策をたてるための基礎資料をうることを目的としたものです。

調査員（証明書を持参）が世帯を訪問のさいは、調査に協力下さい。

夜店

◇
涼みがてらに
出て来た
街の
廻り道して
見る夜店
◇
夏を忘れる
涼風うけて
夜店覗きも
避暑気分

広報車で啓蒙
＝米の予約申込＝

石岡市米穀売渡推進協議会は二十一日午前十時から、市会議室で集荷業者の集荷予定数量の要請などについて協議を行ない、34年産米の県からの要請量二、二二九、六〇〇俵（三七、一六〇俵）の業者別割当を承認した。

本年産の要請量は、前年に比し約一三％の増量となつているが、その理由として、県は次のようにいつている。

①農家販売米の全量を集荷することが統制本来の姿である

②従来は農林省統計調査部で決定した平年作を前提としていたが、近年の作況指数の逓減と予約数量の累増で、調査部でいう平年作を相当に上廻る現況である。

③過去四ケ年中の最低の年を除く三ケ年平均の集荷実績をベースとして、ヤミ推定量を予約で確保する。

同推進協議会は、本月末日を最終目途とし、予約申し込みの推進を図るため広報車を利用し、去る二十五日市内農家に対し啓蒙運動を行つた。

―市長歓送迎会―

七月一日午前十時から市議会議長・市商工会議所会頭両氏が発起人となり、市公民館で約二百名が参加し、新旧市長歓送迎会が開催された。写真㊤より椿現市長、川並前市長

市内乗合バス
"八月中旬に運行開始"

かねて、市および市商工振興協議会が、商店街振興の対策として、市内乗合バスの運行を実施主体である鹿島参宮鉄道本社に陳情書を提出しておつたが、このほど次の線が認可となり、八月中旬ごろから運行が開始されることになつた。

○東大橋線―折返し運転
駅前―自由丘―六軒―東大橋

自然公園の日制定　七月二十一日が、「自然公園の日」と定められこんご毎年、国立公園の一カ所を選んで自然公園大会が開かれるので、これを記念して郵政省では十円切手を発行することになつた。

記念切手の発行

計画貯金で納期に完納

納税は納税組合で納期に納めましょう

みなさんのご協力によりまして市内納税組合は、六月末日現在組合数三六二、組合員数七、六八一人となりました。納税組合員が納期に完納されますと、市の条例によつて組合及び組合員に奨励金・補助金が交付されます。組合へ未加入の方は、近くの組合へお加入下さい。

組合への加入は組合長さんに申し込むことによつて、簡単に済まされます。

組合のない地域の方は市役所税務課徴収係へ御相談下さい

分譲住宅
入居者公募

十月完工を予定される市営分譲住宅（住宅金融公庫融資による建売住宅）十戸分＝建築場所、字京馬場（府中中学校先）＝について入居希望者を公募することになつた。応募資格者は次のとおり

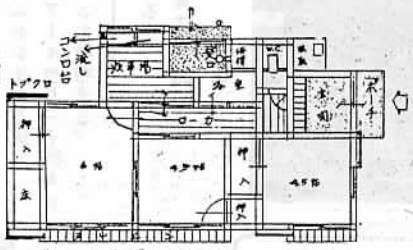
❶自から居住するために住宅を必要とするもの。

❷自己負担金（頭金）二一万円を当初に納入出来るもの。

❸月収（税込）が借入金十万円に対し五、五二〇円以上であり、なを償還の見込が確実なもの。

融資は年利五分五厘、一八年月賦償還。

申し込みは市役所建設課へ。受付は八月下旬の予定。



火災共済事業案内

火災共済とは……

一、この火災共済協同組合は、県下の中小企業者がお互のために団結して運営する県唯一の事業体です。

二、県では商工振興対策の一環であるという見地から三千万円の支払保証を議決されました。

三、掛金が安く、建物と同時に商品・設備等動産一切が保証されます。

四、協同組合組織ですから最初一回だけ一〇〇円を出資し、組合脱退のときは返還されることになります。

五、共済金は迅速に支払われます。

六、加入口数には次のとおり制限があります。

自分の家屋の場合
一〇口（一〇〇万円）まで
貸家の場合
四口（四〇万円）まで
借家の場合
六口（六〇万円）まで

七、詳細は市商工会議所へご照会下さい。

募る
若人の声

市の将来の夢は次の世代を背負う若人たちによつて造られねばなりません。ここに若人の声を募り夢を託したいと思います。

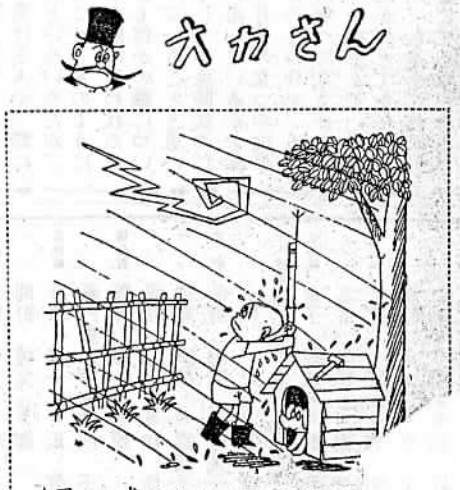
応募期間　随時

内容　特に規定しないが、範囲を市の問題にとどめ、端的に内容を表現しているもの（紙上匿名は自由）

投稿先　市役所企画係

掲載分には薄謝を呈します。

犬カさん



★愛　犬（電気安全旬間 8.1―8.10）
「犬小屋にも避雷針を立ててや

第二期
市民税
国民健康保険税

期間 8月31日限り

区域場所	実施月日
石岡地区	
石岡市役所	第一回 八月十日
	第二回 九月一日
	第三回 九月二十一日
石岡出張所	午前九時から午後三時まで
高浜地区	
高浜出張所	第一回 八月十一日
	第二回 九月二日
	第三回 九月二十二日
	午前九時半から正午まで
関川地区	
関川出張所	第一回 八月十一日
	第二回 九月二日
	第三回 九月二十二日
	午後一時から二時半まで
三村地区	
三村出張所	第一回 八月十一日
	第二回 九月二日
	第三回 九月二十二日
	午後三時から四時半まで

月一日から同年四月三十日までの間に出生したもの

第二期＝昭和三十二年八月一日から昭和三十三年一月三十一日までの間に出生したもの

二、接種実費
初回免疫（本年初めての者）三回分　三十円
追加免疫（三回完了者）一回分　十円

三、禁忌者
脚気・心ぞう又はじんぞう病・胸腺淋巴体質者

夏の野外活動を無事故で

水泳や登山などの注意点

子どもたちにとつて楽しい夏休みになり、これから九月までの長い間、海や山へと暑さの中で身体をきたえるのには、最も良いシーズンを迎えました。

水泳や登山・キャンプなどの野外活動は健全な青少年を育てるために、きわめて有意義なものでありますが、自然環境のなかで行なわれるために、気象などの自然現象の影響を受けやすく、しばしば悲惨な事故が発生しています。

最近の野外活動の発展からみると、この夏季休暇には参加する者も急激に増加して、いつそう事故の発生が予想されています。

これらの事故は最初のうち、ちよつとした準備や調査の不徹底によつて起こるのも少くありません。そこで乙のような事故を未然に防ぎ、この夏休みが子どもたちにとつて健全で明るく、楽しいものであるようご父兄の皆さんに、もつと関心をもつていたゞき、自分の子も、他人の子どもも、みんなの力で危険から守つてやりましよう。

◇水　泳

昨年度中全国に発生した「不慮の溺死」の総数は七、二〇〇人にも上り、その年の七～八月の間に、水泳による事故死は約一、一〇〇人にも達しています。このうち、小学生が約半数をしめ、また全く泳げない者の事故が約四〇%となつています。これらのことから、小学生にはまず泳げるように指導してやることがなにより大切です。

一、完全な水泳場を選んでやりましよう。

二、ひとりでは行かないこと泳ぎのじようずな年上の人たちと行くこと。

三、水に入る前に必ず準備運動すること。

四、長時間の水泳には休息が大切、疲れきるまで泳がないこと。

五、危険標示をよく守り、その付近では絶対泳がないこと。

◇登　山

昨年の夏の事故件数は一二六件で、学生が約半分を占めています。

この事故の原因として、山をあまく見たこと、能力に応じた日程を組まなかつたこと、装備・食糧をじゅうぶん整えなかつたこと、気象状態を確かめなかつたこと、などがあげられている。

したがつて、これらの事故防止には、経験者と同行するとともに次のような点に注意して下さい。

一、体力・経験・性・年令などに応じ、安全なコースを選ぶこと。

二、出発前に準備を十二分にする、特に装備食糧をじゅうぶんに整えること。

三、登山にあたつては、気象の変化に注意して決して無理をしないこと。

四、現地の人の指示に従つて行動し、自然の愛護に努めること。

五、常に健康に注意し、疲労疾病にあつたら、適切な方法を講じること。

六、必ず行先・日程を家庭に連絡するとともに関係先への連絡を確実にすること。

写真㊤市内の池で水遊びする子供。㊦炎天下田で魚とりする子

筑波山でキャンプ実習

青年幹部　野外教育活動の成果

公民館活動の一環として、市教育委員会主催による青年学級教育、キャンプ講習会が、七月十八日から三日間にわたり、八郷町湯袋峠附近で実施した。

この野外教育活動のねらいは自然の環境に入り、共同生活の中に各人に対し友愛、協同奉仕、規律の精神を涵養して明るい町づくりに寄与すること、同委員会で初のこころみとして実施されたもの。

参加者は市内各地区の青年学級より選考された男・女各十二名で、晴天・曇・雨と天幕実習の三要素を実現出来、キャンプゲームや自然観察、座談会など野外教育活動に有意義な成果を収めた。

写真㊤キャンプファイアを囲んで。㊦炊事実習風景

雨傘を寄贈　時雨のときなど雨具の用意がないと困つたもの。学校帰りの子供など、ずぶぬれになつてかけて行くことがたびたびみかけられます。それら子供のためにと、飯田繁松さん(65)＝関川・仲丸＝はこのほど関川小学校に雨傘五十本を寄贈された。

国保で『海の家』開設　国民健康保険事業の一環として、ことしも「海の家」が開設されています。ご利用の方は市役所保険課に申し出て下さい。

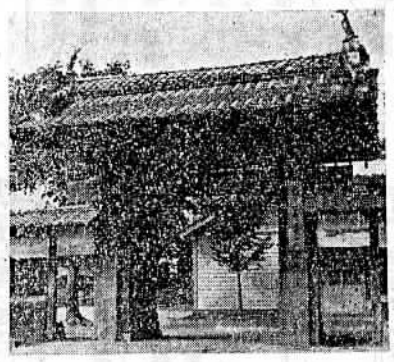
陣屋門

有形文化財に申請か

（石岡小学校正門）

市教育委員会では旧石岡城跡の陣屋門（現在石岡小学校正門）を有形文化財として、七月十四日県へ指定の申請をした。

この陣屋門は、水戸徳川頼房の五男松平頼隆が元禄十三年十二月府中石岡に分封され、其の時以来、旧石岡城跡の一部に陣屋を設けて藩政をとつた。その後、八代頼説の時、文政九年二月江戸小石川の松平邸が類焼、この再建のとき、其の残木で府中陣屋の門を改築し、文政十一年二月十八日竣工したもので、用材は槻（けやきの一種）後控柱は樟（くす）樹で立派なもの、明治八年陣屋跡に小学校を建て、この門を校門とし、今日に至つたものである。



（写真は陣屋門）

『夢』

高浜中学校三年　高木昌子

私達は将来にさまざまの夢を持つています。その夢の中には何年か後には、実現されて行く夢もあり、又そのまま実現されずに消え去つて行く夢もあります。何年か先、幾多の苦難を乗り越えて実現した時の喜びは、又格別だと思います。

私は三人兄弟の長女に生まれました。兄弟三人とも幼なく、私が小学二年弟や妹が小学生にならない時に、父に死に別れ、母親一人の貧しい家庭に育てられました。そのため自分で望んだことがかなえられずに終つてしまつたこともさいさんありました。小学生時代に、毎年子供会から海へ行くのですが、私の家は母一人のためみんなといつしよに海に行かれなかつたこともありました。

十人十色と言われるように家が富んでいるために自由きままに育てられる人もいれば表面は幸福そうでも心の中には、幾多の苦悩を持つている人もあります。又家が貧しいために高等学校に進みたくとも、進めなくて、職場につく人も、たくさんいることと思います。私達が幾多の苦難に打ち勝つてこそ、将来りつぱな人格ができ上がるのではないだろうか。私の弟や妹も、今は何の考えもない小学生だが、一年、二年と月日が立つて行くによつてどのように変つて行くか、自分の思う通りに行かなくとも、泣いたり、怒つたりしなくなるだろう。卒業後、私達の級も高等学校の教育を受ける人や、職につく人などいろいろだが、何年か後には、どのように変つて私の前に現われるだろう。私も何かの職について働らいていることと思います。そして学生時代のことを思い出しているかも知れない。月日の立つのは早い、今日のこの日が、もう二度とは帰つて来ません。

私が今一番望んでいることは、父が死んでから長年苦労の末、私達をこれほどまでに育ててくれた母を早く楽にしてやることです。

「完」

（三四・七・三〇）

水稲の病害対策

本年は稲の発育が平年に比して早いことと、六月下旬から七月上旬の平均気温や、日照等の不足のため「いもち病」の発病し暑い条件にあるのでその発生も急激に増加しており、「穂首いもち」「節いもち」等の発生も予想されています。

その予防法として、現在発病しているもの、またそのおそれのあるものは、次の薬剤の撒布を行つて下さい。

1 水銀剤（水和剤）
一〇アール当り二、五グラムを一〇〇リツトルに溶かして使用する。

2 粉剤（セレサン石灰）
一〇アール当り三～四キログラムを撒布する。

人事興信録

六月分

出生　三八人
死亡　一三人

◇出生

元真地　雨貝二男　正茂彦
幸町　小松貞造長女　千恵
幸町　君崎喜之助長女　広美
宮本町　坪　国雄長女　桂子
〃　高野　俊長男　智一
仲町　大久保司圭男長女　圭子
土浦町　舘野　善男二女　由美
〃　岡野　博文二男　潔
若松町　萩原　福一長男　正弥
〃　幕内重太郎二女　朋子
国分町　桜井　忠一二男　茂
〃　深作　実長男　和浩
〃　猪瀬　富郎二女　喜代子
泉町　前野　忠利二女　寿美子
〃　上田　正二男　英成
大小路　赤津七五三夫長女　八重子
金丸町　金子　義広長男　義和
〃　石井　陽雄二女　素子
〃　左近　茂長男　秀明
〃　篠原　克文長女　文子
〃　鈴木　順長男　和好
〃　川島　二郎　公
宮横町　名畑　雪
〃　井坂　額賀　直二女　伴子
富田町　高橋　登志二女　宏子
正上内　山崎　峯男　みつ江
大砂　中根　錠造二男　克三
宮部　前野芳太郎長女　一枝
鹿谷　比気　年雄二女　妙子
〃　鈴木　菊次　みい
高浜　井神　康夫二男　信夫
北根本　小松崎　茂長男　俊光
三村　鈴木辰五郎二男　三千男
〃　福田　靖長男　隆俊
〃　立花　威工　薫
石川　中村　茂三二男　哲也
〃　押手　進二女　美智子

◇死亡

町名	死亡者氏名	年令
若松町	川井正夫	二〇
香丸町	塚本ろく	七〇
国分町	下林幸雄	一
〃	代々木くに	三四
宮横町	森山愚俊	六九
出し山	新田藤吉	七五
〃	中島猶一	五〇
染谷	浅倉作治	六四
東田中	服部てう	八一
東大橋	石崎てう	七五
卜	柳久	

座講生衛の畜家

"NHK第二放送"で、皆さんの飼育している家畜の飼い方、病気等、家畜の衛生講座が次のとおり開設されます。

放送月日	講座の内容
九月一日	これからの家畜衛生
二日	乳牛の有利な飼養法
三日	牛馬の蹄の手入
四日	ローカル放送（畜舎衛生）
七日	乳牛（空胎をなくすには）
八日	〃（空胎はどうして起るか）
九日	〃（妊娠から出産まで）
十日	〃（後産停滞を防ぐには）
十一日	ローカル放送（繁殖障害防除）
十四日	家畜の伝染病（総論）
十五日	〃（牛の流感）
十六日	〃（豚コレラ）
十七日	〃（ひな白痢）
十八日	ローカル放送（豚コレラ関係）
二十一日	家畜の寄生虫（牛の肝蛭）
二十二日	〃（豚の肺虫）
二十三日	〃（細山羊の腰まひ）
二十四日	〃（鶏のコクシジューム）
二十五日	ローカル放送（牛の肝蛭防除）
二十八日	牛の乳房炎
二十九日	午の心のう炎
三十日	家畜の鼓脹症と手当法

◎放送時間　午前六時四十分から十五分間